

給食食材測定 検査結果 その7

平成25年1月9日～1月23日分

給食の放射性
物質測定結果

	食材の 事前測定	1食分まる ごと測定
1月9日	不検出	不検出
1月10日	不検出	不検出
1月11日	不検出	不検出
1月15日	不検出	不検出
1月16日	不検出	不検出
1月17日	不検出	不検出
1月18日	不検出	不検出
1月21日	不検出	不検出
1月22日	不検出	不検出
1月23日	不検出	不検出

【給食の放射性物質の測定について】

- 食材の事前測定（2～4日後に使う予定の食材を測定していません。）
- 1食分まるごと測定（当日、子どもたちが食べる、ご飯やパンなどの主食、牛乳、副食を、そのまま測定しています。）
- 測定は、ガンマ線スペクトロメーターLB2045を使用しました。
- お米は出荷された段階で全量全袋検査、その後JA郡山市において測定器の検出限界値10ベクレル未満で、玄米・精米の段階で、さらに、その日に提供される「給食まるごと1食」の中でもご飯を測定する三重の検査体制となっております。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

郡山市の学校給食で使用する食材は、国の定める食品中の放射性物質に係わる一般食品の新基準値である100ベクレルよりもさらに厳しい測定器の検出限界値である10ベクレル未満としています

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆